



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2015.4.8 (No.2818) 週報 No.33

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏  
 会 長／高橋 司  
 会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)  
 副 会 長／川瀬 康裕(クラブ奉仕B)  
 幹 事／野崎喜一郎  
 S A A／松永 一義  
 会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

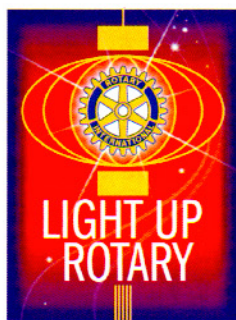
■本日の出席会員数:51名中35名  
 ■先々週出席率:81.63%

【ゲスト】

・燕三条エフエム放送株  
 業務部長 馬場博文 様

【先週のメークアップ】

- [4.2] 燕RCへ  
 ・加藤紋次郎さん、阿部吉弘さん、  
 ・斎藤弘文さん
- [4.2] 三条ローターアクトへ  
 ・吉井直樹さん
- [4.7] 三条北RCへ  
 ・斎藤弘文さん、菊池 涉さん、  
 ・丸山行彦さん、木村文夫さん、  
 ・小越憲泰さん、野地貞儀さん、  
 ・石橋育於さん、中林順一さん、  
 ・伊藤寛一さん、荻根澤隆雄さん、  
 ・加藤紋次郎さん、熊倉昌平さん、  
 ・山田富義さん (13名)



「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



# 会長挨拶

高橋 司 会長

## ロータリーに輝き



皆さん今日は。  
 今日は、燕三条エフエム放送株 業務部長 馬場博文様より卓話をお願い致しました。後程宜しくお願ひします。

4月8日 高浜虚子きこちの忌日です。「椿寿忌」  
 「虚子忌」と言う。

1874年(明治7年)2月22日生。1959年(昭和34年)4月8日に逝去。享年85歳。生涯20万句を超える俳句を詠んだ。愛媛県温泉郡長町新町(現・松山市湊町)に旧松山藩士、池内政忠の五男として生まれた。9歳の時に祖母の実家、高濱家を継ぎ高濱 清となる。

1888年(明治21)、伊予尋常中学(現在の愛媛県立松山東高校)に入学。1歳年上の河東碧梧桐(カワヒガシヘキゴトウ)と同級となり、彼を介して正岡子規に兄事し俳句を教わる。

1891年(明治24年)子規より虚子の号を授かる。

1893年(明治26年)碧梧桐と共に第三高等学校(現在の京都大学総合人間学部)に進学し非常に仲が良く寝食を共にし、その下宿を「虚桐庵」と名付けるほどだった。

1897年(明治30年)碧梧桐の婚約者でありながら碧梧桐の入院中に親密になった大島いとと結婚する。

1898年(明治31年)子規の協力を得て翌年に柳原極堂が松山で創刊した俳誌「ほと、ぎす」を引き継ぎ東京に移転。俳句だけでなく和歌、散文などを加えて俳句文芸誌として再出版し、夏目漱石などからも寄稿を受ける。「吾輩は猫である。」



「坊ちゃん」が代表作。

正岡子規の没した1902年（明治35年）俳句の創作を辞め、小説の創作に没頭するが1913年（大正2年）に五七五調に囚われない新傾向俳句を唱えた碧梧桐に対して、俳句は伝統的な五七五調で読まれるべきであると唱えた。また季語を重んじ平明で余韻があるべきとし、「守旧派」として碧梧桐と激しく対立して俳壇に復帰した。

1954年（昭和29年）文化勲章受章

高浜虚子の俳句

春の俳句

鎌倉を 驚かしたる 余寒あり  
春風や 闘志いだきて 丘に立つ  
遠足のおくれ走りて つながりし  
風吹けば 来るや隣の こいのぼり

夏の俳句

涼しさの 肌に手を置き 夜の秋  
どかと解く 夏帯に句を 書けとこそ  
客を待つ 夏座布団の 小さが  
行水の 女に惚れる 鴉かな

秋の俳句

中州にも 柳の家や 秋の川  
明け放つ 障子の蔭や 芙蓉咲く  
桐一葉 日当たりながら 落ちにけり  
山畑の 粟の稔りの 早きかな

冬の俳句

大寒の 埃の如く 人死ぬる  
なつかしき 京の底冷え 覚えつつ  
遠山に 日の当たりたる 枯野かな  
来る人に 我は行く人 慈善鍋

碧梧桐の俳句

- ・蕎麦白き道すがらなり観音寺
- ・赤い椿白い椿と落ちにけり
- ・雪チラチラ岩手嵐（おろし）にならで止む
- ・曳かれる牛が辻ですと見回した秋空だ

## 幹事報告

野崎喜一郎 幹事

◎佐々木ガバナー事務所より

「米山奨学生オリエンテーションと歓迎会のご案内」

日 時 5月16日（土） 15:30～17:30

※継続奨学生とカウンセラーは歓迎会からの参加。

会 場 ホテルオークラ新潟

◎地区国際奉仕委員会より

「国際奉仕プログラムのアンケートのお願い」

◎次週 15日（水）は、夜例会「新竹城中RC調印式・歓迎会および春の旬例会」です。夜例会ご欠席の方は事務局で記帳をお願い致します。

## ニコニコBOX

高橋 司さん

燕三条エフエム放送業務部長馬場様、卓話ありがとうございます。

山田富義さん

馬場様、卓話ありがとうございます。馬場様と同じ町内です。

近藤雄介さん

馬場様、今日はお忙しい所ありがとうございます。

五十嵐晋三さん

会場入口のしだれ桜がきれいに咲きました。

樺山 仁さん

三条市内の桜も五分咲き、当クラブの移植した球場前の公園の桜も見事です。本日の馬場様の卓話に期待して。

小林吾郎さん

馬場様久しぶりです。

小出子恵出さん

馬場博文様、卓話ありがとうございます。まずい顔が何かに載ったみたいで皆さんに冷やかされ、普段鳴らないケイタイの対応に追われました。気を付けましょう。

吉井直樹さん

梅は咲いたが、桜はまだかいな？と暖かくなるのが待ち遠しいです。来週の春例会、友好クラブを迎えての例会が素晴らしいものになりますように!! 本日、馬場様、宜しくお祈りします。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお祈りします。馬場部長様、卓話ありがとうございます。

宮本信秋さん

燕三条FMの馬場様、卓話よろしくお祈りします。本日所用あり、中座させて頂きます。申し訳ありません。

丸山行彦さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

小越憲泰さん、杉山幸英さん、川瀬康裕さん、野崎喜一郎さん、明田川賢一さん、歸山 肇さん、野地貞儀さん、米山智哉さん、五十嵐博宣さん、金子俊郎さん、五十嵐昭一さん、中村信一さん、若槻八十彦さん、関川 博さん、渡辺勝利さん、荻根澤隆雄さん

馬場博文様、本日は卓話ありがとうございます。お話しみにしております。

4月8日分 ￥28,000

今年度累計 ￥930,000



## 「卓 話」

# 「災害時におけるコミュニティエフエム放送局の役割」



燕三条エフエム放送(株)  
業務部長 馬場博文 様

1. コミュニティエフエム放送とは  
平成 27 年 3 月現在、全国で 284 局新潟県内に 10 局あり、1992 年に制度化された FM (76.0-90.0MHz) を使用する放送で特例 (稚内、久米島など電波干渉のない地域) 以外は、最大出力 20W で、放送エリアが地域 (市町村単位) に限定されるため、地域の商業、行政情報や独自の地元情報に特化し、地域活性化に役立つ放送を目指すものです。

2. 燕三条エフエム放送(株)「ラジオは〜と」について  
平成 10 年 9 月 24 日 JR 燕三条駅 1 階にオープンしました。平成 7 年の阪神淡路大震災におけるミニ FM 局の対応などから災害時の有効なメディアとして注目され、当時は 1 市町村に一つでしたが、2 つの行政での申請は、初めてでしたが、100 番目に開業することができました。開業当時は最大出力 10W で送信所も燕三条駅隣のビルの屋上ということもあり難聴地区が多かったですが、現在は海拔 123 メートルの大崎山展望台から 20W で送信し改善されています。また、下田地区には、原城跡に子局を設置し放送しています。

平成 16 年 7 月の 7.13 水害の時は、37.0%の聴取状況 (東京大学社会情報研究所調べ) で市民の皆様によくの情報提供を行う事ができましたが、更に認知

度を向上させるため、三年前から番組改編を行い、「燕三条系さとちん電波」という番組を核に周知を図っています。そのためリスナーが増え、毎日 40 以上のリクエストやメッセージが届く様になりました。

燕三条駅の演奏所は手狭なため、昨年の 4 月から燕市大曲の燕市交通公園内に移転し、約 1.7 倍の広さになった演奏所から「まさか…の時に安心を！」をスローガンに活動しています。

### 3. 緊急告知ラジオについて

三条市は、65 才以上の高齢者のみの世帯、障がい者のみの世帯に無償で貸与しています。緊急時はコンセントを差しておけば自動に放送が開始されます。

### 4. 災害時にコミュニティ放送を活かすための課題

災害時においても、日常から接しているメディアから情報を収集する傾向が被災者にはあるので、燕三条エフエム放送「ラジオは〜と」の存在と周波数 (76.8Mhz) を周知するだけでなく、「実際の災害時にどのような放送や対応を行うのか」を市民の皆様理解できるように努めていきます。

広域エリアのマス・メディアでは情報の発信元も情報の数も多くなり、それらの情報の中から、この地域に必要な情報を得ることや、その情報にたどり着くことが難しいので、大量化した情報から、この地域に必要な情報の選択や整理をして、その結果を地域の住民に伝えていくことが、私達の役割になります。

災害時に放送を継続していくことは、電源、機材、人員などの確保などで、難しいことがあります。今後とも「まさか…の時に安心を」の燕三条エフエム放送「ラジオは〜と」にご支援よろしく願いいたします。

震災から数日間の情報を得るために役に立った手段の上位 5 番目までの比較  
複数回答 ( )内は%

	全体 N=642	陸前高田 N=157	南三陸 N=164	仙台・名取 N=170	山元 N=151
1	ラジオ(54.7)	ラジオ(54.1)	ラジオ(51.8)	ラジオ(62.4)	ラジオ(49.7)
2	口コミ(22.4)	口コミ(28.0)	口コミ(22.0)	新聞(27.1)	口コミ(25.8)
3	新聞(15.4)	特にない(18.5)	避難所にある掲示やチラシ(18.3)	テレビ(18.8)	役場、警察、消防署などからの情報(17.9)
4	避難所にある掲示やチラシ(14.3)	避難所にある掲示やチラシ(13.4)	特にない(14.6)	口コミ(14.7)	避難所にある掲示やチラシ(15.9)
5	特にない(13.7)	※新聞(10.8) ※役場、警察、消防署などからの情報(10.8)	役場、警察、消防署などからの情報(12.8)	携帯電話の通話(10.6)	新聞(13.2)

※ 同率5位



震災から1か月後の情報を得るために役に立った手段の上位5番目までの比較  
複数回答 ( )内は%

	全体 N=642	陸前高田 N=157	南三陸 N=164	仙台・名取 N=170	山元 N=151
1	テレビ(59.5)	テレビ(63.7)	ラジオ(47.0)	テレビ(71.8)	新聞(57.6)
2	新聞(51.4)	新聞(52.2)	テレビ(45.1)	新聞(53.5)	テレビ(57.0)
3	ラジオ(42.7)	ラジオ(36.9)	新聞(42.7)	ラジオ(42.9)	ラジオ(43.7)
4	避難所にある掲示やチラシ (23.4)	避難所にある掲示やチラシ (24.8)	避難所にある掲示やチラシ (28.0)	口コミ(17.1)	避難所にある掲示やチラシ (25.8)
5	口コミ(19.5)	口コミ(19.7)	口コミ(19.5)	避難所にある掲示やチラシ (15.3)	口コミ(21.9)

17

「東日本大震災」報道への評価 [%] 複数回答 ( )は回答者数

	全体 (642)	陸前高田市 (157)	南三陸町 (164)	仙台市・ 名取市 (170)	山元町 (151)
1. 自分の住んでいる地域の取材や報道が少なく不公平感を覚えた	26.9	10.2	9.8	33.5	55.6
2. 取材の対象になっている地域が偏っているように思う	27.6	17.2	13.4	33.5	47.0
3. 報道が少ない地域では、支援や対応に影響が出たと思う	35.0	27.4	32.9	40.0	39.7
4. 震災の全体像がわかりにくいと思う	19.8	21.0	17.1	16.5	25.2
5. 津波の映像が繰り返し放送され、見るのがいやになった	16.7	10.2	21.3	21.2	13.2
6. 被害の報道ばかりでなく、生活に関する情報をもっと放送してほしい	22.0	15.9	28.0	25.3	17.9
7. いい加減であったり、実際のことを誇張したりした報道も多かった	5.6	7.6	7.9	1.8	5.3
8. 原子力発電所の事故の報道が多くなり、地震・津波に関する報道が少なくなっているのは問題だと思う	14.2	14.0	15.9	13.5	13.2
9. 不安ばかりをあおって、安心する報道が不十分ではないかと思う	11.1	10.8	12.8	10.0	10.6
10. 政府や電力会社の責任ばかりを報道しているが、報道各社自身のこれまでの報道や姿勢についてももっと責任を感じてほしい	9.5	5.1	9.8	14.7	7.9
11. 被災者への配慮が足りないと思う	13.6	10.8	14.0	18.8	9.9
12. 津波の予想される高さや時間などの細かい情報ではなく、もっと避難の呼びかけをした方が良かったと思う	15.9	9.6	21.3	21.2	10.6
13. その他	3.4	5.1	3.0	1.8	4.0
14. 特に問題はないと思う	20.7	23.6	26.2	17.1	15.9

18

次週例会 4月22日 「会員卓話」 太田寿三 会員

次々週例会 4月29日 休会 (昭和の日)

